

静岡市清水区感染症発生動向

2017 年 2 週

集計期間 1/9-15

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症								2					2		4
感染性胃腸炎		1	3	8	5	5	6	8	2	2	4	5	5	1	55
水痘											2	1			3
手足口病			1												1
伝染性紅斑						1									1
突発性発疹			2												2
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎						2	3			1					6
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ							2								2
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	1	1	7	5	5	10	8	10	12	7	10	25	2	1	104
小児科定点総数 178 増減 57 前週比 147.1 % 定点当たり 29.7															
病院:開業医 3:175 増減 -5:+62															
内科Flu												1	2	9	12
インフルエンザ総数 116 増減 43 前週比 158.9 % 定点当たり 12.9															
小児科:内科 104:12 増減 +41:+2															

総数178、前週の147%と増加ですが、実診療日数を考えると実質は減かもしれません。
 首位は、インフルエンザ、前週比165%、定点当たりと、17.3と大幅増加です。
 2位は、感染性胃腸炎、前週比141%、定点当たり9.1と、この疾患にしては少数です。
 2位は、流行性耳下腺炎、前週比600%、定点当たり1と、流行中です。
 以下は、定点当たり1未満ですが、溶連菌感染症4名、水痘3名、
 マイコプラズマ、突発性発疹2名、伝染性紅斑、手足口病、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比158.9%、9定点中、全ての定点から報告です。
 小児科定点、A型84名、B型7名、不明13名、内科定点、すべてA型12名です。

1/15小児科休日当番は、来院数92名、インフルエンザは、A18名、B3名、
 胃腸炎10名とのご報告をいただいています。

インフルエンザが、全てを駆逐しつつあり、ピークの1/3程度の数字になりました。
 倍増ペースで行くと、第4週300台でピーク、A型メインの年の典型例になりそうです。